宇和島市発達・教育等支援施設

宇和島市
はぐくみサポートステーション

発達支援センター





わかたけ



あけぼの園

uwajima
ココロまじわうトコロ

宇和島市発達・教育等支援施設

宇和島市はぐくみサポートステーション

発達や育ちが気になる人、障がいのある人、その家族等への相談や発達支援、不登校やその傾向にある児童生徒に対する支援を関係機関と連携し総合的・複合的に支援する施設です。

共に育ちあう

はぐくむ 育む

はぐ＝hug 抱きしめる

三施設では、様々な発達課題や困りごとを抱える当事者や親子をサポートしていきます。

各施設に共通するのは、障がいのあるなしにかかわらず、多様なあり方を尊重していることです。幼い頃から地域の中で「共に育ち合う」ことを大切にし、当事者や親子の成長を地域の中でていねいに育み、このまちで安心して暮らせるように支援します。



宇和島市発達支援センター

発達障がい児者、その家族、発達に支援を必要とする人の中核相談機関他機関と連携、協働しながら発達支援の体制をつくります

宇和島市こども支援教室わかたけ

学校でのトラブルや勉強のことなどで不登校になった児童生徒に対し、教育相談や集団生活への支援、学習支援等を通して社会的自立と学校復帰の手助けをします

あけぼの園

日常生活や遊びを通して、発達に心配のある子ども・障がいのある人に対し、一人ひとりの特性に応じた支援をします

運営主体 宇和島市 福祉課

発達支援センター

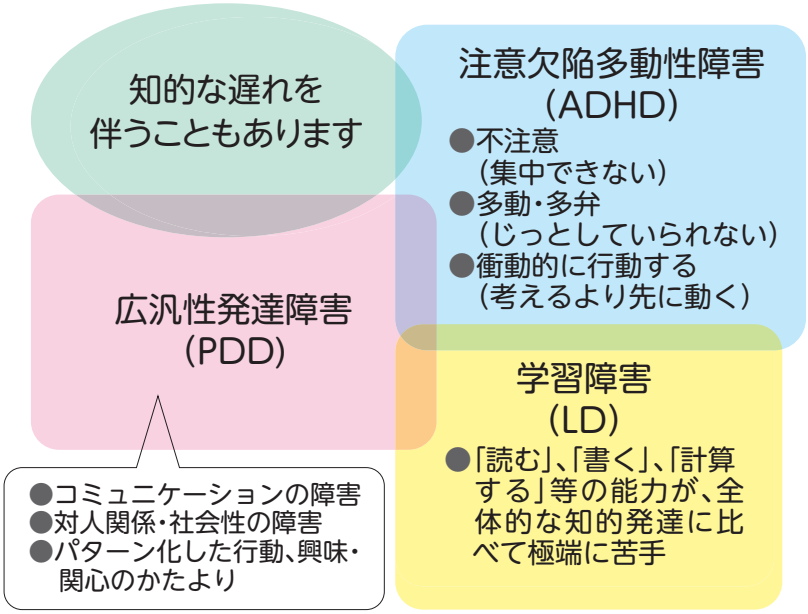
【問合せ先】☎0895−49−8889　FAX0895−23−7301
✉ hattatsu@city.uwajima.lg.jp

発達障がいのある人、発達や育ちが気になる人、ご家族、関わる方（支援者）へのサポートをします。支援を必要とする人たちが、地域の中で安心して育ち、ともに学び、社会の一員として自分らしく自立した生活が送れるよう、関係機関といっしょに発達支援の体制をつくります。

発達障害とは

発達障害者支援法において、「発達障害」は「自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能の障害であってその症状が通常低年齢において発現するもの」と定義されています。





・広汎性発達障害（PDD）
→自閉スペクトラム症（ASD）
・学習障害（LD）
→限局性学習症（SLD）
・注意欠陥多動性障害（ADHD）
→注意欠如・多動症（ADHD）
と表記される場合があります。

発達障害は、一見しただけではその特性や苦労が分かりにくく、親の育て方や本人の努力不足などと誤解されやすい障害です。抱える困難、持っている能力や個性等もさまざまなため、その人の特性や状況に応じた理解と支援が必要となります。

発達支援センターでは、このようなサポートをしています

相談支援
ご本人、ご家族、支援者の相談に応じます。

発達支援
発達特性や問題点を整理し、生活の場における手立てや関わり方などを一緒に考えます。
保護者同士の交流、ペアレント・トレーニングなどを実施します。

普及啓発・研修
発達障がいについての情報発信や、研修会を実施します。

機関連携
家庭・学校・職場などにおいて、ご本人やご家族がより充実した生活を送れるように、関係機関と一緒に支援体制の調整を行います。

気になることがあれば、お気軽にご相談ください。

運営主体　宇和島市 学校教育課

こども支援教室 わかたけ

【問合せ先】☎0895−22−1642
✉ wakatake@city.uwajima.lg.jp

学校でのトラブルや勉強のことなどで不登校になった児童生徒に対し、教育相談や集団生活への支援、学習支援等を通して社会的な自立と学校復帰の手助けをします。

★対象は、宇和島市・松野町・鬼北町・愛南町に住民票を有する小中学生とその保護者の方です。

「わかたけ」入室までの流れ

相談見学 → 学校と相談 → 教育委員会承認 → 入室（通室生）
★所属は在籍校

業務内容

★教育相談、通室生への支援、関連諸機関との連携です。



教育相談

秘密厳守!!

・電話相談
・来室相談

（月）〜（金）　9:00〜16:00
（祝日・年末年始除く）
【相談無料】

通室生以外の家族の方や教職員の相談も可能！

通室生への支援

（月）〜（金）　9:30〜15:00

・学習支援（個別学習）
・ふれあい活動
（カードゲーム・卓球など）
・体験活動
（スケート体験・調理実習など）



自立　自律
心の居場所

関連諸機関との連携

家庭・学校・医療機関
南予子ども・女性支援センター（児童相談所）
SSW・発達支援センター



運営主体 宇和島市 社会福祉協議会

あけぼの園

【問合せ先】☎0895−24−1198　FAX0895−24−4141
✉ u.akebonoen.wel@uwajima-shakyo.or.jp

日常生活や遊びを通して、発達に心配のある人や障がいのある人に対し、１人ひとりの特性に応じた療育を行う通園施設です。保育士や看護師、理学療法士などの専門職がチームとなって支援します。

あけぼの園では、このような支援をしています

発達支援 利用される人の好きなことや興味を大切にしながら、遊びや活動を通して1人ひとりの特性に合わせた支援で発達を促します。

家族支援 子どもを理解するための勉強会や専門家に相談できる機会を設け、ご家族の不安な気持ちを和らげるよう支援します。また、同じ悩みを持つご家族同士がつながれる機会を設けます。

地域支援 就園・就学のサポートを行います。地域の中で安心して過ごせるよう、関係機関と連携を図り、共通認識を持って利用される人の発達を支えていきます。

児童発達支援（あいあいルーム）



対　　象　0歳～就学前の子ども　※保育園・幼稚園に通いながら利用することができます。
提供時間　9:00～15:20
療育内容　集団療育（０～３歳児は親子で、４・５歳児は親子分離で行います。）
個別療育（２歳児以上が対象）
１人ひとりの発達段階を踏まえ、いろいろな遊びを通して言葉やできることを増やしていきます。また、少人数の中で大人と一緒にやりとりの経験を重ねていきます。



放課後等デイサービス（てくてくルーム）

対　　象　小学１年生～中学３年生　※一部の地域に限り、学校までのお迎えあり
提供時間　学校がある日……学校終了後から17:00
学校がお休みの時…13:30～17:00
療育内容　ルールのある遊び・買い物学習・製作活動・クッキングなど。
身の回りのことを自分でしたり、人と上手にコミュニケーションをとったりすることができる力を育てます。

生活介護（ゆうゆうルーム）

対　　象　18歳以上の重症心身障がい者　※公用車による送迎あり
提供時間　10:00～15:20
療育内容　季節に合った活動・五感を刺激する活動を通して笑顔で楽しく過ごせるようにします。
入浴サービス・理学療法士による機能訓練・看護師による健康管理なども行います。



フロアマップ

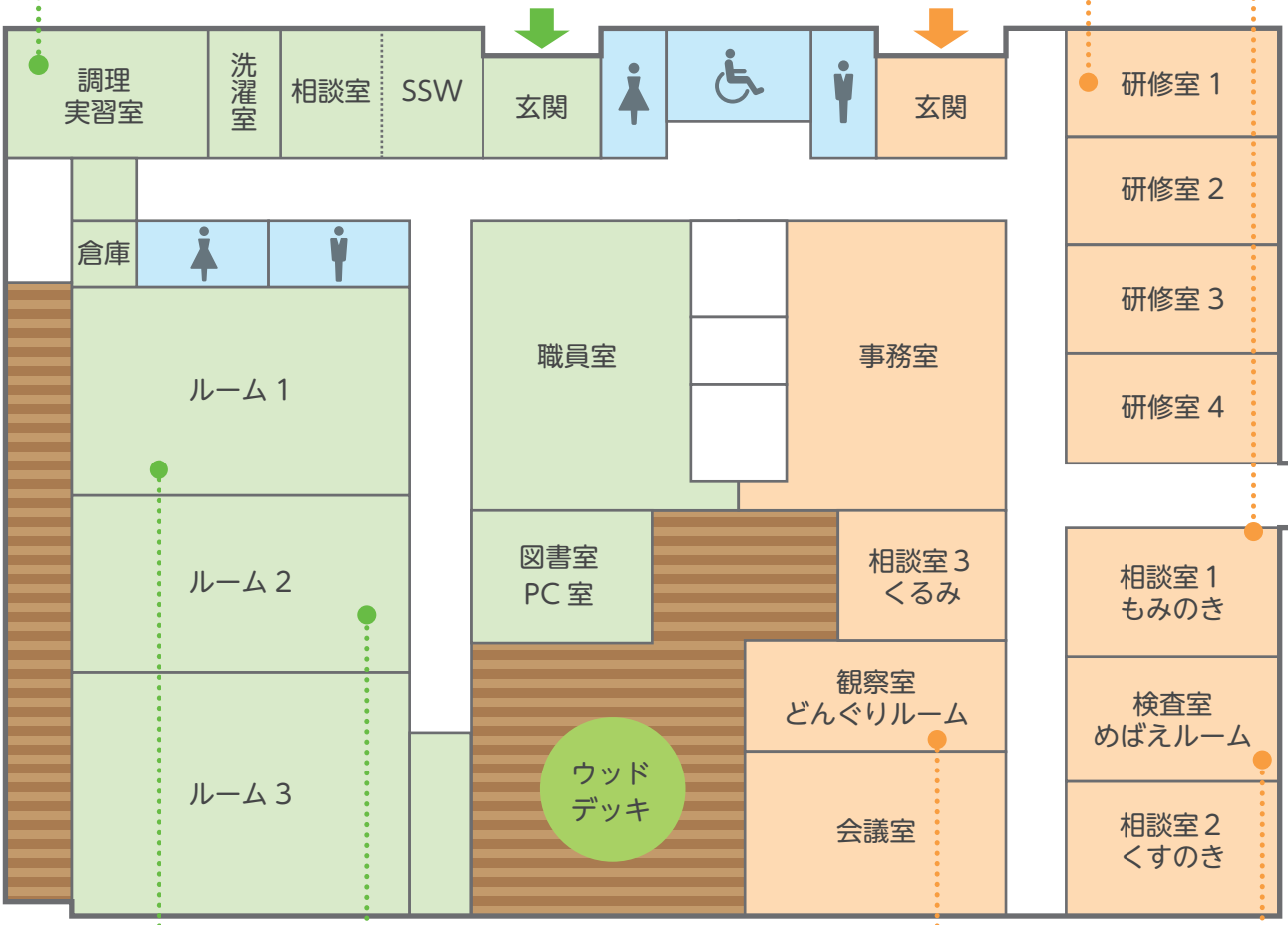






わかたけ

発達支援センター













放課後等デイサービス：てくてく



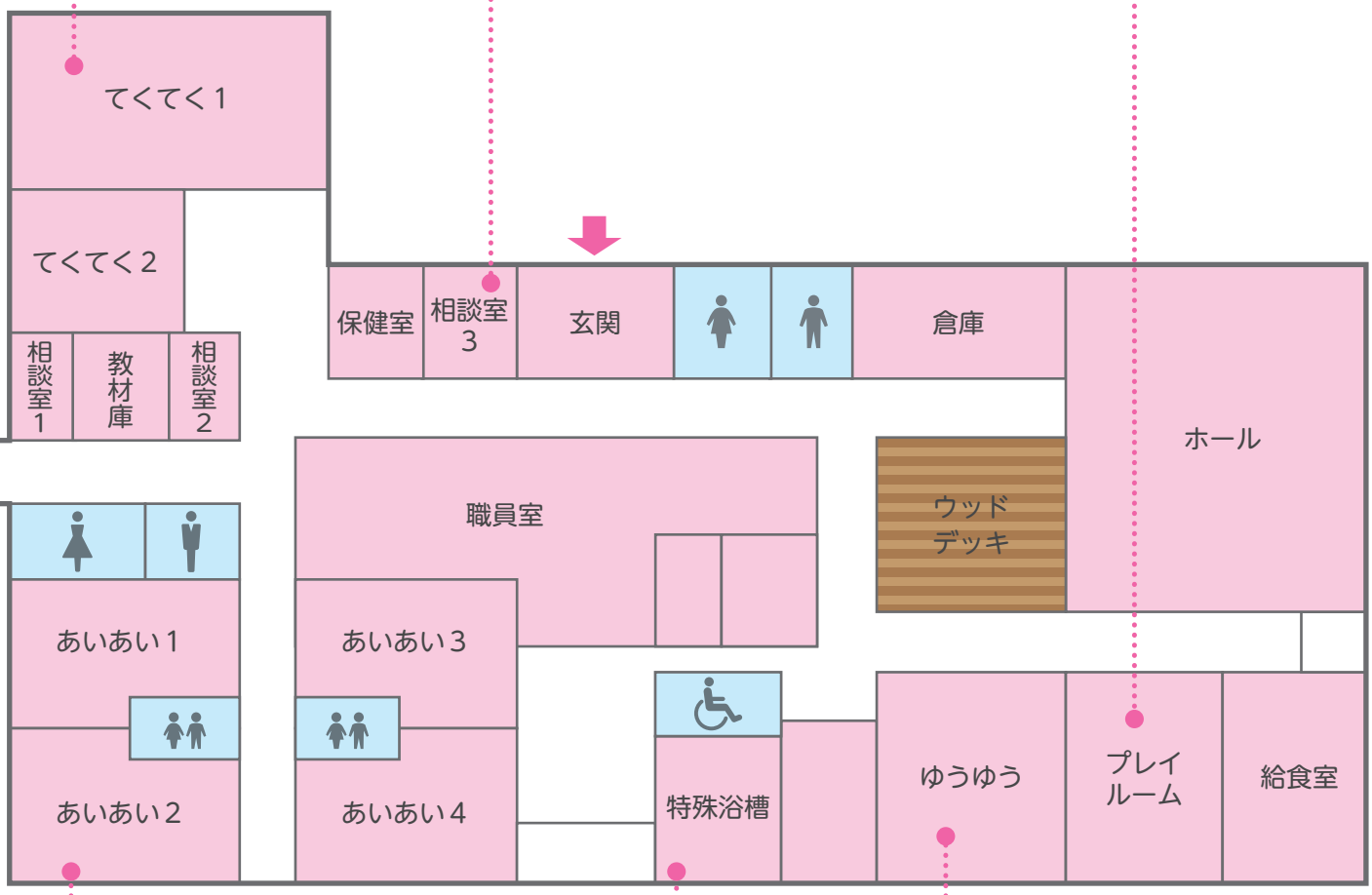
相談室３



プレイルーム



あけぼの園



児童発達支援：あいあい



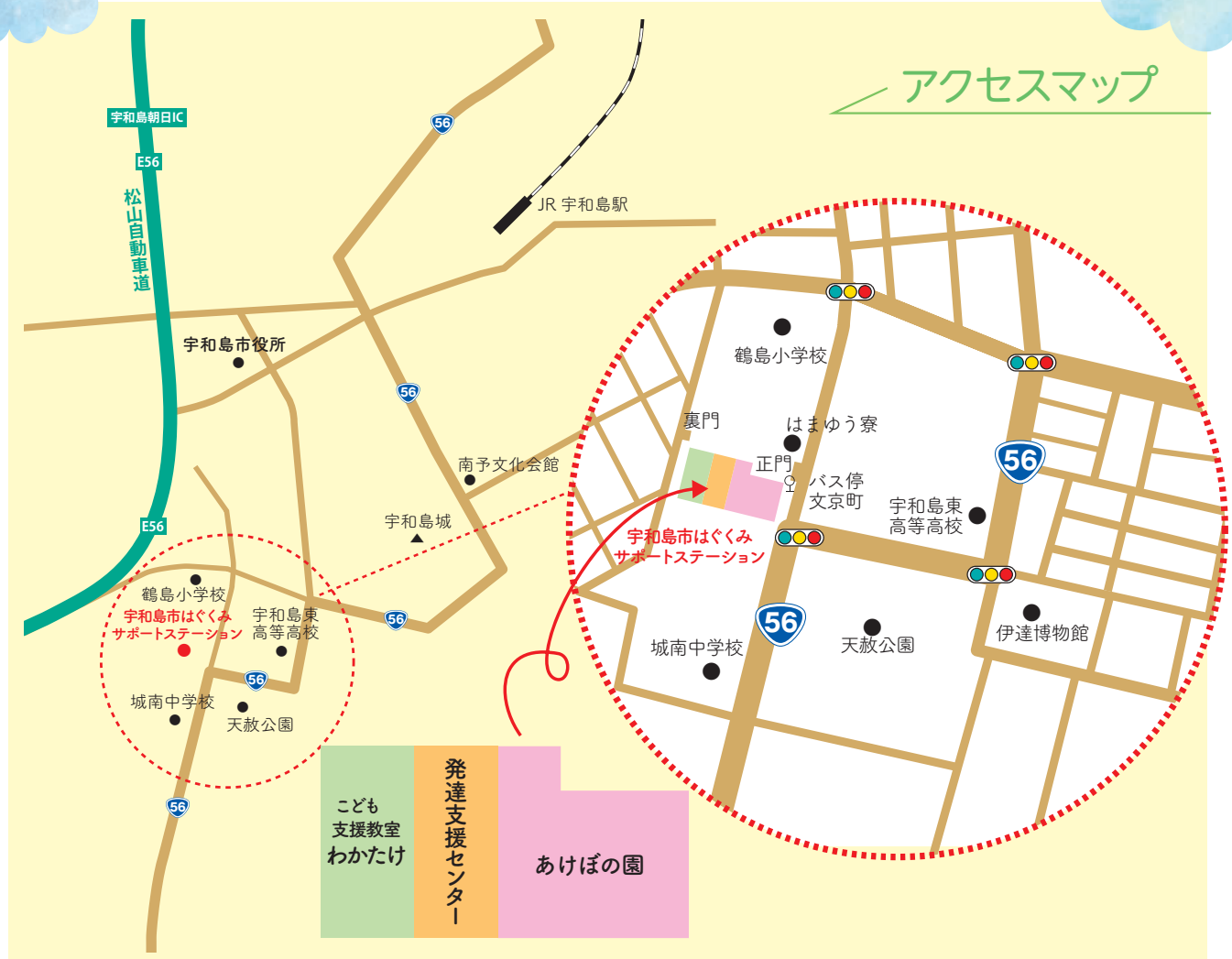
生活介護：ゆうゆう





特殊浴槽

アクセスマップ



宇和島市はぐくみサポートステーション

〒798-0066 宇和島市文京町３番１号



こども支援教室　わかたけ

☎0895−22−1642

✉wakatake@city.uwajima.lg.jp



発達支援センター

☎0895−49−8889

✉hattatsu@city.uwajima.lg.jp



あけぼの園

☎0895−24−1198

✉u.akebonoen.wel@uwajima-shakyo.or.jp